

聖天様に行ってきました

「今年も無事に過ごせたこと。来年も健康で幸せに過ごせますように。お祈りをしたいね。」と、年末に差し掛かり、お客様から素敵なお要望が…。ならばっ！と、ドライバーさんにも協力をいただき、お天気の良い日に何日かに分けて、療養棟の利用者様と妻沼聖天山に行ってきました。日光東照宮を彷彿させる本格的装飾建築で、埼玉県で初めて国宝建造物に指定された聖天様。お賽銭はご自身で投げて頂き、手を合わせてお願い事。皆様、何を願われたのでしょうか☆多職員も一緒に手を合わせ、皆様の健康をお祈りさせていただきました。まだ日中は日が差し込むと暖かく、聖天山の木々たちが色づいていて紅葉も楽しむことが出来、皆様とても喜ばれていました。お帰りの際にはお守りをお土産としてお一人お一人にお渡ししました。「来年もいい年になりそう」と笑顔がたくさん見られました。どうか皆様が良い一年を迎えられますように…。



プリの解体ショー & にぎり寿司バイキング



新潟県佐渡産のぶいです
重さは約12kg



真剣なまなざしで見守ります

デイケア霜月祭

11月24日(金)毎年恒例の霜月祭が行われました。今年メインイベントはプリの解体ショー!! 捌いたプリをその場で握ってもらい、にぎり寿司を提供しました。プリ以外にもマグロ・タイ・エビ・穴子と、好きなネタを選んで頂きました。「とても美味しかった。」「お腹いっぱい食べちゃった♡」「解体ショー見れてよかった!!」「目の前で握ってもらうなんて贅沢だなあ。」と、皆さんとても満足そうでした。お食事後は、リボンじゃんけんゲーム、デイスタッフによるソーラン節とヒゲダンスをお披露目♪大漁旗を振ってお客様が盛り上げてくれました。「今日はずっと楽しかった!!」と、皆さん笑顔でお帰りになりました。



今月の
スマイルホリデー
愛知県



作業療法とは??

作業療法とは心と体のリハビリテーションです。心や体に病気・障害を持った方々の生き方・価値観・思いを大切にしながら、再びその人らしく生活できるように支援するリハビリテーションの専門職です。年齢を重ねるごとに病気がちになり、倒れて骨折したり、興味や趣味がなくなり家に閉じこもってしまうお年寄りが多いです。そのまま寝たきりになり、認知症になってしまう方もいます。日常生活動作練習・作業活動・家事動作などの様々な活動を通して、再び住み慣れた自宅や地域で生活できるように支援していきます。

心や体の機能回復のため

生活をより良くするため



卓球を行うことで立位バランスの強化。更に運動で心も身体もすっきり!!

しみ
まし
な
た
キ
で
ム
ク
し
を
く、



「膝が曲がらない為、靴下を履くのが大変…」ソックスエイドを作成して履けるようになりました。

落花生の成長日記

落花生を抜いてみたところ、たくさんの大きな実がなっていました。まだまだ小さいものもあるので収穫には早かったけれど、もう少しで本格的な収穫が出来そうです。



殻を剥くとまだまだ青臭い実が出てきました。まだまだ食べごろには早いです。食べられる日が楽しみです！バタバタか…塩ゆでか…皆様のおすすめを教えてください。



一週間ほど落花生を天日干しました。落花生の殻に皺がよって、少し振るとカラカラと音がしました。



～おまけ～
季節外れのひまわり。屋上で凛とした姿を見せてくれました。



施設長 矢島の独り言

清少納言が枕草子で「星はスバル……」と言っています。「すばる」は「統べる」で「集まって1つになること」です。スバルと言えば中島飛行機に端を発する富士重工業、1958年(昭和33年)発売のスバル360が大ヒットして2017年に株式会社SUBARUと社名変更しました。スバル360のエンブレムはプレアデス星団(すばる星)を基に、肉眼で見える6つの星の配置を表していました。

おうし座に属するプレアデス星団(すばる星)は肉眼では6つ程度ですが望遠鏡で見ると100から200個の星が不規則に散らばっています(散開星団)。同じくおうし座に属するヒアデス星団も散開星団です。ヒアデス星団は、肉眼では6~7個の星がV字形(牡牛の顔)に並んでいるのが見えます。この星団の中に1等星アルデバラン(太陽からの距離60光年)がありますが、望遠鏡で100個ほど見えるヒアデス星団は150光年の距離、直径30光年の範囲に散らばっており、見える方向が同じなだけでアルデバランとヒアデス星団は無関係です。

晴れた夜には「すばる星」を是非探してみてください。探し方はまずオリオン座を見つけてください。こちらを向いているオリオンの左足に1等星リゲルがあります。オリオンの帯(お)び(3つ星)をオリオンの右手方向に伸ばすと1等星シリウスが見つかります。これを手がかりとして、オリオンの右肩の1等星ベテルギウスから緑色の矢印方向に、リゲル、シリウス、プロキオン、ポルクス、カストル、カペラ、アルデバランと繋げて緑の渦巻(冬の大きな曲線)を作ります。私は子供の頃から星の第1音だけを取ってベリ・シ・ブ・ボ・カ・カ・アと憶えていました。なお、ふたご座のカストルだけは1等星ではなく2等星ですが、1等星ポルクスと2つこんなに接近して並ぶ明るい星は他にないのでふたご座のポルクスとカストル(ボ・カ)とすぐ分かります。ベテルギウスとカストルを除く星が作る六角形は冬のダイヤモンドと呼ばれます。またベテルギウス、シリウス、プロキオンは冬の大きな三角形を作ります。

アルデバランが見つかればV字型のヒアデス星団が見つかり雄牛の型にあるプレアデス星団(すばる星)が見つかります。

